

感染症発生状況

令和8年5月29日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和8年5月18日（月）～5月22日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,502名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】285名 【職員】13名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】57名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（134名）、咳鼻水（62名）、下痢腹痛（34名）、充血（目やに）（8名）

疾病別：胃腸炎（16名）、溶連菌感染症（9名）、突発性発疹症（8名）

【職員】症状別：熱（5名）、嘔気嘔吐（4名）、下痢腹痛（2名）、充血（目やに）（1名）

疾病別：気管支炎・肺炎（5名）

感染症は落ち着いているようです

【疾病別の発生状況】

胃腸炎 玉山地区、盛南地区、河南地区で増加しました。

厨川地区、都南地区で減少しました。

溶連菌感染症 厨川地区、盛南地区、都南地区で増加しました。河南地区で減少しました。

突発性発疹症 河北地区、河南地区、都南地区で増加しました。厨川地区で減少しました。

【県の状況（5/11～5/17）】

感染性胃腸炎の定点当たり患者数は 6.07 人となりました。中部地区の教育保育施設と高齢者施設では、ノロウイルスによる集団発生事例が 2 件ありました。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、石けんと流水による手洗いが重要です。調理や食事の前、トイレの後は手洗いをしましょう。

溶連菌咽頭炎の定点当たり患者数は 4.00 人となりました。本症は発熱や全身倦怠感、咽頭痛を主症状とする細菌感染症です。予防には、患者との濃厚接触を避けること、手洗いの励行、咳エチケットが有効です。

咽頭結膜熱の定点当たり患者数は 0.85 人となりました。宮古地区では警報値（3.0 人）に達しています。本症は発熱、咽頭炎、眼症状を主症状とする小児の急性ウイルス感染症です。夏に報告数が増える傾向があり、プール熱とも呼ばれます。予防には患者との密接な接触を避ける、タオルは共用せず、流水と石けんによる手洗いを励行することが重要です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryou/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】